インライン BA 付き自動造管ラインの導入

日本冶金工業株式会社のグループ会社であるナストーア株式会社(ステンレス鋼溶接管、高機能材溶接管の製造・販売)は、同社茅ケ崎製造所(神奈川県茅ケ崎市萩園)にインライン BA()付き自動造管ラインを導入いたします。

() BA: Bright Annealing (光輝焼鈍)の頭文字

1.インライン BA 付き自動造管ラインの概要

水素ガス雰囲気での熱処理が可能となる光輝焼鈍炉(BA)及び、溶接部冷間加工装置をライン内に有した連続自動造管機

対応サイズ:外径 12~38.1mm、肉厚 0.5~3.3mm、長さ 2.5~14.5m

対象材質:ニッケル合金、二相ステンレス鋼、オーステナイトステンレス鋼 等

2. 導入の目的

高機能材溶接管(ニッケル合金、スーパーオーステナイト系ステンレス鋼、二相ステンレス鋼等)の競争力強化

納期短縮効果 : 15日~30日の短縮

生産能力の増強 : 対応サイズの生産量増

製造可能範囲の拡大 :小径 (12.0~17.2mm)、厚肉 (3.1~3.3mm)、長尺対応 (12.1m~14.5m)

品質の向上(酸化が発生しない利点有り)

CO₂排出量の削減

3.製品(溶接管)の主な用途

カーボンニュートラル関連の燃料電池向け、薬品工場用向け等の熱交換器用途が期待されます。

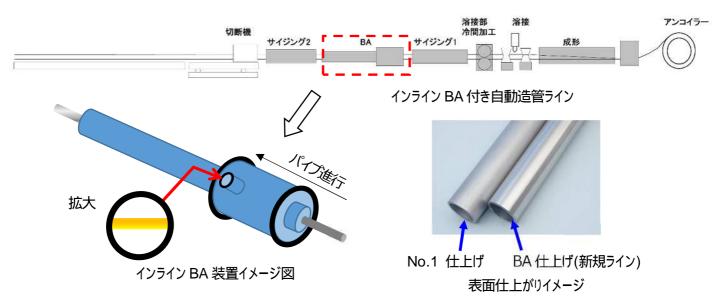
4.稼働開始予定

2024年5月

5. 投資額

約4億円

ナストーアは高度化する顧客ニーズへの対応を進めるべく、設備の導入・改造を計画的に進め、生産基盤の維持・強化を図ってまいります。



本件に関するお問い合わせ先: ナストーア株式会社:鋼管販売部(電話:03-6895-1370)、

茅ケ崎製造所 製造部 技術管理チーム (電話:0467-85-2222)